

別紙1

令和2年度  
事業計画書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

# 公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

## 令和2年度 事業計画

### 1 事業運営方針

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会の活動理念は、「観光振興及び交流人口の拡大を図り、もって地域経済の活性化及び文化の向上を目指す」であることから、令和2年度においても法人の目指す理念と目標を着実に実践しようとするものである。

平成31(令和元)年度は、県内においては「三陸防災復興プロジェクト」「ラグビーワールドカップ2019 釜石」「KOUGEI EXPO IN IWATE」など、盛岡市においても市制施行130周年事業として「盛岡国際俳句大会」、「いわて盛岡シティマラソン2019」などの全国レベルの大型イベント等において、大いに岩手・盛岡の情報発信を行ったところである。また、友好都市提携を行った東京都文京区において「啄木学級文の京講座」の開催したほか、「盛岡さんさ踊り」や「盛岡秋まつり山車」は成功裏に実施するとともに天皇陛下即位の奉祝行事への参加や盛岡市と台湾花蓮市との友好都市提携・パレード参加のため訪台事業を実施したところである。さらには増加する外国人観光客への対応促進、「盛岡MICE助成金」を活用したコンベンション誘致支援、指定管理施設における地元作家や芸能団体等による自主企画事業の実施などにも取り組んだところである。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響も懸念されるころではあるが、引き続き伝統まつり行事の盛大な実施に加え、東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に東北を訪れる観光客や、「盛岡国際俳句大会」、「いわて盛岡シティマラソン」などにおいて効果的・効率的な観光情報の提供に努めるとともに、令和3年度に開催される東北ディスティネーションキャンペーンを視野に戦略的観点をもって以下の重点事項を中心に各事業を推進する。

- (1) 観光振興について、東京オリンピックをはじめ多くの来訪者が予定される大型イベント等を活かした観光振興に努める。また、教育旅行及び外国人観光客の誘致促進のため、誘致説明会や学校関係者、旅行会社を訪問するなど誘致活動を展開するとともに、観光客の利便性向上に向けて関係機関・団体等と連携した観光案内など受け入れ態勢の充実や広域連携等の推進に努める。
- (2) コンベンション振興について、盛岡MICE助成金など各種支援助成制度を活用して、一層の誘致促進に向け首都圏等の主催団体や受入れ地元関係者等への積極的な誘致活動を行うとともに、市内開催コンベンションの支援に努める。
- (3) 施設の管理運営と自主事業について、指定管理を行っている「盛岡市観光文化交流センター」、「もりおか啄木・賢治青春館」、「もりおか歴史文化館」において、自主事業を積極的に展開するなど魅力の向上や来館者増に努めるとともに、効率的な運営に努める。

## 公1：観光情報の発信及び国内外観光客の誘致促進並びに受入体制の整備など観光振興に関する事業

### 1. 広報宣伝事業

#### (1) 広報宣伝事業

イベント・まつり等の情報提供や地域製品のブランド化のため、新聞や旅行雑誌、パブリシティ等を利用した情報宣伝活動を行うとともに、国内及び海外からの観光代理店やメディア取材に旬の情報を提供する。

#### (2) インターネット活用事業

ホームページやSNSを活用して盛岡及び周辺地域の観光情報の収集に努め、魅力ある観光情報を内外に発信する。また、賛助会員のバナー広告を掲載する。

### 2. 観光案内事業

#### (1) 観光案内施設整備事業

##### ア 観光案内施設整備事業

岩山スカイハイツを利用して観光案内写真や市内鳥瞰図等を展示し、岩山自然公園地区を訪れる観光客に対する観光宣伝と市内周遊を図る。

#### (2) 観光ボランティア事業

“歩いて楽しむまち盛岡”の魅力を伝える市民ボランティア「盛岡ふるさとガイド」を継続活用することで、観光客に盛岡の魅力を発信する。なお、コース設定に当たっては、最新の観光素材を取り込んだ内容となるよう努め、利用者の期待に応える。また、「盛岡善意ガイドの会」と連携して、外国人観光客の観光案内の充実に努める。

### 3. 観光客誘致促進事業

#### (1) 観光客誘致キャンペーン事業

##### ア 観光客誘致事業

観光客、旅行代理店のニーズに合わせた各種誘客パンフレットの提供活動を実施する。

##### イ 祭文化・伝統芸能活用事業

チャグチャグ馬コ、盛岡さんさ踊り、盛岡秋まつり山車など盛岡を代表する祭りの周知宣伝活動を行うとともに、さんさ踊り体験事業や盛岡秋まつり山車を通じた友好都市交流等を継続支援するとともに、令和3年の東北ディスティネーションキャンペーンを見据えて、4月下旬から11月上旬まで、つなぎ温泉で実施予定のさんさ踊りの常設公演についても支援する。

また、盛岡芸妓お座敷体験講座の実施により盛岡固有のおもてなし文化と伝統芸能について理解を広め、祭・文化・芸能の振興を図る。

さらに東北各地の祭り等を一堂に集めて山形市で開催される「東北絆まつり 2020 山形 (5/30, 31)」に盛岡さんさ踊り振興協議会として参加し、全国からの来場者に盛岡の郷土芸能の魅力を発信する。

## (2) 教育旅行誘致事業

### ア 教育旅行誘致説明会への参加

岩手県観光協会が札幌などで開催する教育旅行誘致説明会に参加し、北海道及び岩手近県を中心に教育旅行の宣伝活動を行う。併せて、学校側・旅行代理店側の求めに応じて教育効果に配慮した体験メニューの開発・提供を行い、教育旅行関係者との結びつきを継続強化する。

### イ 旅行会社及び学校等訪問活動

来訪の期待される北海道等の旅行会社及び学校関係者を個別に訪問し情報収集並びに誘客素材の提供を行う。

### ウ 教育旅行客体験学習メニューの開発

盛岡さんさ踊り体験学習など体験型自主研修への要望が安定継続していることから、近接するもりおか歴史文化館等教育旅行受け入れ施設とも連携してメニューの充実に努める。

### エ 教育旅行の利便対策等

指定管理者として運営する施設「盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)」を活用し、引率教員向けの待機本部及び体験学習の場として会議室を提供する等サービスの向上を図る。

## (3) 外国人観光客誘致受入事業

台湾・東南アジアなどを中心に増加する外国人観光客を対象に岩手県や盛岡市などが実施する海外プロモーション活動に合わせ、時事最新の盛岡の観光素材をPRすることで、個人旅行化、体験型化が顕著な最近の需要に応じた宣伝活動につとめる。

また、花巻空港で実施する国際航空便歓迎行事の事業に継続参加して盛岡広域への誘客を図る。

さらに、観光関係施設向けに作成する英語・中国語・韓国語によるインバウンド受け入れコンテンツの順次公開により、増加する外国人観光客への賛助会員事業での受け入れサービスの質の向上を後押しする。

## (4) その他観光客誘致促進事業

### ア 冬のイベント振興事業

もりおか雪あかり実行委員会等と共同し、「いわて雪まつり」や後継事業検討中の「もりおか雪あかり」など、冬季イベントの開発と活用につとめる。

#### イ スキー客の誘客事業

岩手県、いわてウインターリゾート協議会と連携して誘客活動の展開につとめる。

#### ウ その他観光振興事業

盛岡広域圏観光の振興のため、岩手県、盛岡・矢巾・紫波広域観光推進委員会、ゆかたのまち盛岡推進事業実行委員会、岩手県・盛岡市グリーンツーリズム協議会、盛岡広域スポーツコミッション等と連携して誘客活動を展開する。また、市が実施する各種関連事業と連携し観光客受入振興を図る。

### 4. まつり振興事業

#### (1) まつり行事振興事業

各種まつり、イベントの支援助成を行い行事の宣伝普及に努める。

また、山車運行委員会、盛岡さんさ踊り振興協議会、もりおか雪あかり実行委員会三団体の事務局業務を担当し、他の構成団体とともに祭の特性を活かした情報PRにつとめる：

ア	姫神山やま開き	5月17日
イ	YOSAKOI さんさ	5月31日
ウ	東北絆まつり 2020 山形市	5月30日～31日
エ	盛岡さつき祭り	6月12日～14日
オ	チャグチャグ馬コ	6月13日
カ	大盛岡神輿祭	6月7日
キ	啄木学級文の <sup>ふみ</sup> 京 <sup>みやこ</sup> 講座	7月10日
ク	盛岡・北上川ゴムボート川下り大会	7月25日(予定)
ケ	盛岡つなぎ温泉御所湖夏まつり	7月26日
コ	盛岡さんさ踊り	8月1日～4日
サ	盛岡七夕まつり	8月4日～7日
シ	玉山夏まつり	8月8日(予定)
ス	盛岡花火の祭典	8月10日
セ	盛岡舟っこ流し	8月16日
ソ	啄木学級故郷 <sup>ふるさと</sup> 講座	9月5日(予定)
タ	盛岡秋まつり	9月14日～16日
チ	岩洞湖まつり	9月13日(予定)
ツ	いわて盛岡シティマラソン	10月25日

テ	盛岡市産業まつり	10月上旬(予定)
ト	盛岡国際俳句大会	11月7日～8日
ナ	もりおか映画祭	11月中(予定)
ニ	全日本わんこそば選手権大会	11月中旬(予定)
ヌ	盛岡文士劇	11月初旬(予定)/東京：1月17日
ネ	いわて雪まつり	2月上旬
ノ	(もりおか雪あかり)	(開催未定。(後継事業策定中))

(※日程は変更になる場合があります)

## 5. ブランド振興事業

### (1) 文化イベント振興事業

#### ア フィルムコミッション事業

盛岡広域フィルムコミッションの事務局として、ロケ誘致及びロケ支援活動を実施する。

映画・テレビなどの制作会社等に対し、ホームページ等も活用しながら盛岡市及び盛岡広域市町の景観・人物・文化・特産品等の素材をもとにロケ地を紹介し映像化を推進するほか、エキストラの新規勧誘にも努める。

### (2) その他ブランド振興事業

優良な地場製品の開発や情報発信を行っている盛岡手づくり村の事業を支援する。

## 6. 観光資源活用事業

### (1) 東京事務所連携事業

盛岡市東京事務所及び東京ふるさと会等と連携し、首都圏での観光コンベンション振興のためPR事業を進める。

## 7. 玉山地域観光振興事業

### (1) 玉山地域観光振興事業

#### ア 第53回姫神山やま開き事業

盛岡市と連携し、日本二百名山の一つである姫神山登山の安全祈願及び一斉登山等を実施する。

#### イ 啄木学級事業

盛岡市、石川啄木記念館（公益財団法人盛岡市文化振興事業団）と連携し、東京都文京区での啄木学級文の京講座（東京都文京区共催）及び啄木学級故郷講座を実施する。

#### ウ 玉山地域観光振興事業

ユートランド姫神の利用促進など玉山地域観光事業の実施とその周知を図る。

## 8. 観光客受入体制整備事業

### (1) いわて・盛岡広域観光センター運営事業

盛岡駅構内南口において、日本政府観光局（JNTO）の認定を受けたビジット・ジャパン案内所カテゴリー2の「いわて・盛岡広域観光センター」を運営し、国内外からの観光客に岩手県、盛岡広域などの観光情報の提供並びに観光客の相談等に対応する。また東北の観光案内所のネットワーク化事業等による東北全体の周遊と案内機能の強化を促進する。

## 9. おもてなし推進事業

### (1) 被災地復興支援誘客事業

これまで収集した復興支援に関する情報や県内主要観光イベント情報をホームページを通じて紹介することにより、盛岡地域及び沿岸地域への誘客を図り被災エリアの復興を支援する。

## 公2：国内外からのコンベンションの誘致・支援及び情報収集等コンベンション振興に関する事業

### 1. コンベンション誘致支援事業

#### (1) I ME展事業

JCCB(日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー)、JNTO(日本政府観光局)が共催する国内最大の MICE(会議、報奨・研修旅行、国際会議・大会、展示会・スポーツイベント等)主催者との商談会である国際 MICE エキスポ/IME に出展し、誘致活動及びコンベンション開催情報を収集する。

#### (2) コンベンション誘致対策事業

ア 首都圏等の学会・大会事務局、地元主催者等に対し、各種助成・支援制度等のコンベンション関連情報を提供する誘致活動を展開するほか、今後の支援や誘致のための開催情報を収集する。また、各種助成・支援制度やコンベンション向けサービス・商品情報を提供する「岩手・もりおかコンベンションフェア」を開催し、地元主催者・キーパーソンの開催意欲向上を図るとともに、地元関係機関の連携・受入態勢を強化し、誘致促進を図る。

イ (公財)金沢コンベンションビューロー、(公財)するが企画観光局(旧静岡観光コンベンション協会)、(公財)高松観光コンベンション・ビューロー、一般財団法人熊本国際観光コンベンション協会、当協会が構成する5都市会議に出席し、情報・意見交換し、支援内容の充実、誘致活動に活用する。

ウ 東北地区コンベンション推進協議会が東京都内で開催する MICE 誘致懇談会に参画し、盛岡及び岩手県へのコンベンション誘致促進を図る。

エ 地方都市コンベンション関連団体((一社)つくば観光コンベンション協会、(公財)岐阜観光コ

ンベンション協会, (公社)和歌山県観光連盟, (公財)新潟観光コンベンション協会, (一社)松本観光コンベンション協会, (公社)びわこビジターズビューロー, (公財)高松観光コンベンション・ビューロー) が首都圏で開催する誘致商談会等に参加し, 誘致活動を展開する。

### (3) コンベンション支援事業

#### ア 歓迎ポスターの作成

参加者 1,000 名以上のコンベンションを対象に歓迎ポスターを作成し, 賛助会員, 商店街・交通機関等に配付・掲出し, コンベンション参加者へ歓迎の意を表するとともに市民へ周知し, 歓迎ムード盛り上げを図る。

#### イ 盛岡駅周辺歓迎看板の設置

コンベンション開催に際し, 盛岡駅前東口バスターミナル内歓迎塔の他, 盛岡駅東西自由通路さんさこみち内歓迎看板作成の支援・作成費補助を行う。

#### ウ 観光ガイドマップ, コンベンションバッグの作製及び提供

各種観光パンフレットのほか, 更なる観光, 飲食店等の利用促進のため, クーポン付きコンベンション参加者向けのオリジナルガイドマップを作製し, 提供する。また, コンベンションバッグを廉価にて提供する。

### (4) サポーター派遣育成事業

コンベンション主催者からの派遣要請を受け, MTC A サポーターを派遣し, 県外参加者を歓迎し, 運営業務補助を行う。併せて「MTC A サポーターの会」事業について支援し, サポーターの資質向上を図る。

## 2. 企画開発情報収集事業

### (1) 各種情報収集連絡会参加事業

#### ア 東北地区コンベンション推進協議会

新潟・長岡・上越を含む東北 17 地区のコンベンション推進機関との連携強化を図り, 「東北地区コンベンション推進協議会」総会及び研修会に参加し, コンベンション関連情報等を収集し誘致・支援活動に活用する。

#### イ JCCB 主催研修会等

日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)等が主催する会議・研修会等への参加を通じ, 全国の MICE 関連情報の収集を図り, 誘致・支援活動に活用する。

#### ウ コンベンション開催調査

学会・大会主催者に対し, コンベンション開催意向調査を実施, 回答をデータベース化し支

援・誘致活動に活用する。

### 3. 盛岡 MICE 助成金交付事業

盛岡市への全国大会・国際会議等の MICE 誘致を推進し、交流人口の拡大と広域観光の振興を図るため、盛岡市内の施設を主会場として開催される MICE の主催者に対し、参加者の人数に応じて、開催経費・アトラクション料金等の一部について助成金を交付する。

## 公3：自主企画事業の展開などによる観光・文化の振興及び利用者交流の場創出事業

### 1. 自主企画事業の展開などによる観光・文化の振興及び利用者交流の場創出事業

#### (1) 盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)運営事業

##### ア 自主企画事業

施設の設置目的に合致した地域文化の向上と活性化につながる事業を積極的に展開する。  
主な事業は次のとおり。

##### (ア) プラザおでって開館 20 周年記念 おでって 2020 20th アニバーサリー

おでってミュージックシアターVOL. 3「ラジオで聴いたフォークソングたち」 6月28日(日)  
・かつて岩手の若者文化を牽引した伝説のラジオ番組「IBC TOP40」時代の音楽シーンをトークで振り返りながら、フォーク全盛期の70年代ヒットソングの演奏を中心に老若男女へと贈るアコースティックライブ

##### (イ) おでって芸能館 VOL. 53「民謡編」 8月22日(土)

・盛岡を中心に活動する民謡歌手や三味線奏者らによる笑いと活気に満ちた楽しい舞台

##### (ウ) 第21回中津川べりフォークジャンボリー(共催事業) 10月17日(土)～18日(日)

・プラザおでって開館と共に歩むアマチュアミュージシャン達によるフォークの祭典

##### (エ) おでって芸能館 VOL. 54「郷土芸能編」 11月15日(日)

・門外不出と言われた貴重な伝統文化を紹介するシリーズ。国の重要無形民俗文化財にも指定される県北の雄「鶴鳥神楽(普代村)」と、「江刺家神楽(九戸村)」による舞を披露

##### (オ) おでって短編シアターVOL. 2 2月 調整中

・一幕物の短編戯曲に着目した、盛岡ゆかりの演劇人による舞台公演

#### (2) もりおか啄木・賢治青春館運営事業

##### ア 自主企画事業

施設の設置目的に合致した地域文化の向上と活性化につながる事業を積極的に展開する。  
主な事業は次のとおり。

## <企画展>

### (ア)「飯坂真紀」展（企画展・絵画展示） 4月～7月

- ・盛岡市在住の画家、飯坂真紀氏の作品展。さりげない建物をモチーフとしたやわらかなタッチが特徴。2009年「第3回東北の建築を描く展」大賞、2016年「第4回 LANDSCAPE OF N. E. VOL4～東北・北海道の風景～」優秀賞、2017年岩手県美術選奨受賞。岩手大学教育学部特設美術科卒業。

### (イ)「三谷純 立体折り紙アート」展（企画展・立体展示） 7月～9月

- ・コンピューターを駆使した立体折り紙による作品展示。複雑な展開図を解析し生み出される繊細で美しい作品群を紹介。三谷氏は折り紙アートの第一人者として世界的に活躍中。筑波大学システム情報系教授。東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。

### (ウ)「金野圭助」展（企画展・絵画展示） 10月～1月

- ・風景画を描く金野圭助氏の作品展。写実性に満ちた作品群には街角や自然の山々、港に停泊する船、盛岡近郊の風景が広がる。1934年一関市大東町生まれ、横浜市在住。

### (エ)「長谷川誠」展（企画展・立体展示ほか） 1月～3月

- ・盛岡市在住の美術家、長谷川誠氏による作品展。過酷な自然環境から得たインスピレーションで、平面、立体、インスタレーションなど様々な技法を駆使して表現。1990年岩手県優秀美術選奨受賞。岩手大学教育学部特設美術科卒業。

## <コンサート>

### (ア)「弦楽コンサート①」 6月 調整中

### (イ)「弦楽コンサート②」 10月24日（土）

### (ウ)「弦楽コンサート③」 11月21日（土）

## (3) もりおか歴史文化館運営事業

もりおか歴史文化館は、当協会と株式会社乃村工藝社が共同（もりおか歴史文化館活性化グループ）で、盛岡市から指定管理を受け運営をしている。協会では観光アテンダントを派遣し、「町なか情報センター」及び「ミュージアムショップ」においてのインフォメーション機能を広く観光案内分野に活用しているほか、同館について、南部家をコンセプトとした盛岡市の歴史に触れるまち歩き観光の拠点と位置付け、盛岡ふるさとガイド等の効果的な運用とあわせ、まちめぐり観光を推進する。

## **収 1 : 施設の管理運営事業**

### **1. 施設の管理運営事業**

- (1) **盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)管理運営事業** (指定管理期間 令和元～5年度)  
盛岡市から指定管理者の指定を受け、盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)の管理運営業務を行う。
- (2) **もりおか啄木・賢治青春館管理運営事業** (指定管理期間 令和元～5年度)  
盛岡市から指定管理者の指定を受け、もりおか啄木・賢治青春館の管理運営業務を行う。
- (3) **もりおか啄木・賢治青春館喫茶事業** (指定管理期間 令和元～5年度)  
同館を訪れた観光客等の懇談、休憩場所として、喫茶コーナーの管理運営を行う。

## **収 2 : 収益に関する事業**

### **1. 収益に関する事業**

- (1) **観光グッズ販売事業**  
観光クリアファイル、スマートフォンケース、絵葉書、観光名刺台紙などオリジナルグッズの企画製作と販売を行い、観光サービスの充実を図る。
- (2) **第三種旅行業・観光企画事業**
  - ア 旅行商品造成促進事業  
盛岡エリアの観光施設・アイテムを盛り込んだデータコンテンツを更新し、旅行代理店等に提供することにより旅行商品の造成、送客を促す。  
また、盛岡市に事務局を置く盛岡八幡平広域観光圏推進協議会に参画し、秋田県鹿角市、小坂町等を含めた広域周遊による滞在型観光を推進し、商品化への取り組みを図る。
- (3) **ホテル旅館宿泊斡旋事業**  
観光客等への宿泊手配サービスのため、賛助会員施設等への宿泊斡旋を行う。
- (4) **プレイガイド事業**  
コンサート、観劇チケットの販売及びチケット印刷業務を行い、市民の文化活動を支援する。  
また、観光文化交流拠点として市民及び観光客への利便を図る。
- (5) **接遇研修事業**  
賛助会員ほか自治体や商工会議所など観光関連団体の職員を対象とし、おもてなしの心を向上させることを目的とした「接遇研修会」を開催する。

#### **(5) 観光カレンダー作製・配布事業**

盛岡の観光カレンダーを作成し、賛助会員及び旅行代理店など関係機関・団体に配付するとともに市民、観光客向けに販売を行う。

#### **(6) 推せんの店標識貸与事業**

協会の賛助会員のうち、観光客や修学旅行生が安心して利用できる飲食・土産品物産・宿泊施設等の店舗について「推せんの店」として認定する。

推せんの店について、協会ホームページでの店舗紹介や地図リンク掲載、マップ作成を行い、その普及宣伝に努めるとともに賛助会員の新規加入勧誘を推進する。

#### **(7) 芝水園事業**

休園中（事業終了に向け盛岡市と協議中）

#### **(8) その他（レンタサイクル）事業**

市街地観光を推進するため、賛助会員及びプラザおでっのレンタサイクル事業を宣伝し、活用を図る。

### **他1：啄木新婚の家管理運営事業**

#### **(1) 啄木新婚の家管理運営事業**

盛岡市より啄木新婚の家の管理委託を受け、同施設の管理にあたる。